

日本語教育人材についての整理 (案)

本小委員会の検討において、「日本語教育人材」とは、各活動分野で日本語教育コーディネーター、日本語指導者、日本語指導補助者等として日本語教育に携わる人材を指す。

日本語教育人材	
日本語教育コーディネーター	<p>日本語教育に関する専門的な教育を受け、第二言語として日本語を教える体系的な知識・技能、学習者に対する十分な知識及び経験を有し、日本語指導者及び日本語教育コーディネーターとしての高度な専門性を持つ者。</p> <p>国内外の日本語教育の現場で次に掲げる事項を行う者</p> <ul style="list-style-type: none"> ○日本語教育プログラムの策定・実施運営及び改善 ○日本語指導者及び補助者に対する指導・助言・管理 ○日本語指導者及び補助者の養成・研修の企画立案 ○多様な機関と連携・協働し日本語学習者の学びや日本語教育を通じた社会参加を促進するための活動のデザイン
日本語指導者	<p>中堅</p> <p>日本語教育に関する専門的な教育を受け、第二言語として日本語を教える体系的な知識・技能及び十分な経験を有し、日本語指導者としての高度な専門性を持つ者。</p> <p>国内外の日本語教育の現場で学習者に応じた日本語教育プログラムを策定し、体系的・計画的に日本語指導を行う者。</p>
	<p>専門 (対象別)</p> <p>日本語教育に関する専門的な教育を受け、第二言語として日本語を教える体系的な知識・技能を有し、かつ活動分野や学習対象者別に応じて求められる日本語指導者としての専門性を持つ者。国内外の日本語教育現場で定められた専門日本語教育プログラムに基づき、体系的・計画的に日本語指導を行う者。</p>
	<p>初任者から</p> <p>日本語教育に関する専門的な教育を受け、第二言語として日本語を教える体系的な知識・技能を有し、日本語指導者としての専門性を持つ者。国内外の日本語教育現場で定められた日本語教育プログラムに基づき、体系的・計画的に日本語指導を行う者。</p>
日本語指導補助者	<p>日本語指導者や日本語教育コーディネーターの指導・監督の下、日本語学習者に日本語を指導したり、日本語学習を促進する役割を担う者。(交流を活動目的とする者は含まない。)</p>

※ここで挙げる日本語教育人材は現在多様な分野で日本語教育に関わる人々全てを網羅するものではない。地方公共団体が実施している日本語教室においては、「日本語を教える/学ぶ」こと以外にも多くの住民がボランティアとして関わることで、日本語教室が外国人にとって地域社会との接点となり、住民間がつながる場となっており、そこに関わる人材は広範であり多様である。